

今月の表紙

第41回葉山海岸花火大会

名島のいさり火にはじまり、スターメインや水中花火など、夏の夜の祭典をお楽しみください。

日時 7月26日(水)19時30分から
 荒天(雨、波浪、強風のとき)時は、
 7月28日(金)8月2日(水)に延期

打上場所 森戸海岸沖の名島

打上げ数 1,000発

問合せ 葉山海岸花火大会実行委員会 (町観光協会事務局内)

☎内線372~374



近代美術館 葉山 からのお知らせ

20世紀美術の探求者 **アルベルト・ジャコメッティ** —矢内原伊作とともに—

会期 ~7月30日(日) **休館日** 月曜日(17日(月祝)は開館)、18日(火)

開館時間 9時30分~17時(入館は16時30分まで)

観覧料 一般1,200円、20歳未満・学生1,050円、65歳以上600円、高校生以下、障害者の人は無料です。

アルベルト・ジャコメッティ(1901-1966)は、目に映るものを「見えるとおりに」表わす。簡単そうに思えて、実際には不可能なほど難しい、このただひとつのことを、生涯をかけて追求していきました。

そのモデルを務めた日本人哲学者矢内原伊作(1918-1989)。ジャコメッティにとって、これほど自分の仕事に理解を寄せ、献身的に協力してくれるモデルは初めてでした。1956年10月、2年間のパリ留学が終わる間際、矢内原はジャコメッティに挨拶に行き、「君をちょっと描こう」と言われ彼の前に座ります。「ちょっと」は、72日間になり、矢内原は工面して帰国を延期しました。二人の冒険の始まりです。翌57年、59年、60年、61年の夏にもジャコメッティに招かれてパリに出かけ、ポーズを続けます。その日数は延べ200日以上に及び、ジャコメッティの新たな作品展開をもたらしました。二人は、互いへの理解と友情によって強く結びつきます。

絶望と希望を交錯させながら、一刻を惜しんで仕事に没頭し、20世紀美術のなかでもひときわ个性化的な表現を生みだしたジャコメッティの芸術と、矢内原が記録した貴重な資料など彼の制作の現場をもうかがい知る展覧会です。

問合せ 近代美術館 葉山 一色2208-1 ☎875-2800 ☎875-2968

関連講演会

■第4回「ジャコメッティ展を契機に(仮題)」

日時 7月22日(土) 14時~16時

場所 葉山館 講堂

講師 小林康夫さん(東京大学教授)、松浦寿夫さん(東京外国語大学教授)、山梨俊夫さん(県立近代美術館長)

申込み 希望講演名・住所・氏名・電話/ファックス番号を書いてファックスでお申込みください。(要事前申込み)

締切 7月21日(金)

	世帯	男	女	計
木古庭	661	830	885	1,715
上山口	865	1,036	1,120	2,156
下山口	1,077	1,331	1,392	2,723
一色	3,532	4,174	4,619	8,793
堀内	3,532	4,140	4,608	8,748
長柄	3,449	4,096	4,513	8,609
合計	13,116	15,607	17,137	32,744

世帯と人口 (平成18年6月1日現在)
 前月比 世帯29世帯増 人口26人増(住民基本台帳から)

5月の気温

最高気温 24.9度(5月24日)
 最低気温 8.6度(5月3日)
 平均気温 17.5度
 平均湿度 76.7%
 月雨量 130.5mm
 (消防気象月報から)

瞬間最大風速
 西南西22.5m/s(5月20日)
 (港湾管理事務所)

広報はやま7月号

平成18年(2006年)7月1日発行

編集発行：葉山町総務部企画課
 〒240-0192
 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135
 ☎046-876-1111(代)

ホームページ

<http://www.town.hayama.lg.jp/>

トーク・イン・ハヤマ

町からのお知らせや話題などをお届けする
 行政情報番組 湘南ビーチFM(78.9MHz)
 毎週月・水・金曜日 10時15分~10時30分(15分間)



古紙配合率100%再生紙を使用しています